

2017 年 9 月 4 日
日本郵便株式会社
株式会社サムライインキュベート

日本郵便初のオープンイノベーションプログラム
これからの時代の郵便・物流を創出する
「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM」の開始
～サイト公開&スタートアップの募集開始～

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男／以下「日本郵便」）と株式会社サムライインキュベート（東京都品川区、代表取締役 榊原 健太郎／以下「サムライインキュベート」）は、日本郵便初となるオープンイノベーションプログラム^{（※1）}「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM」を2017年9月4日（月）から開始します。

また、同日に本プログラム専用の Web サイトを公開し、スタートアップ企業^{（※2）}の募集を開始します。



本プログラムは、近年における EC の進化や人口減少など物流業界が抱える様々な環境変化を踏まえ、日本郵便とサムライインキュベートが「これからの時代に応じた郵便・物流を提供し、社会をより豊かに」の実現を目的として実施するものです。

今回は、取組テーマに応じて、日本郵便が保有する郵便・物流アセットを開示し、参加スタートアップ企業との共同活用を検討します。また PoC^{（※3）}を実施する検証の場として郵便局やドローン実証実験地などを用意し、早期実用化へ向けた推進も行います。

サムライインキュベートは国内外でのスタートアップ支援実績を活かした企画・運営・実施のほか、メンタリングサポート、良いビジネスアイデアを持つ企業への出資検討などを行います。

参加スタートアップ企業はこれらを活用することで、事業を飛躍的に加速させ事業拡大を目指すことも可能です。

両社は、本取り組みを通じて、時代の変化に応じた価値ある郵便・物流を提供し続けるため、共創による新規事業等を創出する取り組みを行ってまいります。

■ 「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM」の開催概要（詳細別紙参照）

- ・ 募 集 期 間：2017 年 9 月 4 日（月）～10 月 4 日（水）
- ・ 採択企業決定：2017 年 10 月下旬

【日本郵便株式会社】

2007 年 10 月に民営化され、日本郵政株式会社、郵便局株式会社、郵便事業株式会社、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社かんぽ生命の 5 社体制となり、2012 年 10 月に郵便局株式会社と郵便事業会社が統合し日本郵便株式会社となりました。

全国の約 2 万 4 千の郵便局において、郵便、貯金、保険のサービスのほか、地方公共団体からの受託事務、印紙・切手の売りさばきなどを行っています。また、国内、国際物流事業、ロジスティクス事業、物販事業、不動産事業も行っています。

【株式会社サムライインキュベート】

2008 年 3 月に株式会社サムライインキュベートを設立。国内外にてシード期のスタートアップ企業へ出資・インキュベーションを行うインキュベーション事業のほか、その実績・ノウハウを活かした大企業とのオープンイノベーション推進事業、オープンイノベーションを加速させるコワーキングスペースの運営を行っています。現在は日本・東京とイスラエル・テルアビブの 2 箇所に拠点をもち、約 135 社へ出資・インキュベーションをしています。

以 上

【注釈】

- (※1) 自社で保有する資源や技術と、社外の技術・アイデア等と組み合わせることで革新的な新しい価値を作り出すこと
- (※2) 新しいビジネスモデルを創造・開発し、成長スピードの速い企業
- (※3) Proof of Concept（概念実証）の略。新しい概念やアイデアなど、実現可能を示す実証・デモンストレーションをすること

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

<電話番号>

0120-2328-86（フリーコール）

携帯電話からご利用のお客さま

0570-046-666（通話料はお客さま負担です）

<ご案内時間>

平日：8:00～22:00 土・日・休日：9:00～22:00

※おかけ間違いのないようにご注意ください。

株式会社サムライインキュベート

POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM運営事務局

<電話番号>

03-6433-2110（代表）

<E-MAIL>

jp-logitech@samurai-incubate.asia